

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成20年9月17日		
		作成部署	中丹広域振興局農村整備担当		
事業名	府営ため池等整備事業	地区名	むろくちいけ 室口池		
概算事業費	138,000千円	事業期間	平成21年度～平成24年度		
事業概要	農業用ため池改修 堤体工L=86.5m 洪水吐工1式 取水施設工1式				
目指すべき環境像	豊かな水をたたえ豊かな生態系を育むため池を改修し、非農家も含めた地域住民組織による多様な活動等により動植物の生息域である里山を保全することで、ため池と下流に広がる水田が形成する豊かな農村風景を保全する				
関連する公共事業	なし				
評価項目		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価	
主要な評価の視点	選定要否				
地球環境・自然環境	地球温暖化(CO2排出量等)	ため池及びその周辺には、多様な生物が生息しており、その維持保全に配慮する必要がある。	ため池は二ホンヒキガエルの産卵場である可能性があるため、工事期間中も池内上流側に産卵場を確保するなど、ため池周辺に生息する動植物への影響を最小限に止めるような施工計画を考えるとともに、工事により可能となる水管理(落水)を行って外来種(魚類)を駆除し、周辺河川にいる在来種へ配慮する。		
	地形・地質				
	物質循環(土砂移動)				
	野生生物・絶滅危惧種			○	4
	生態系			○	4
	その他				
生活環境	ユニバーサルデザイン	ため池の老朽化により適正な水管理が出来ない状況にあるため、破堤により、農地、農業用施設及び人家、公共施設が被災する危険性が増している。	ため池を改修することで防災機能を向上させ、増水時に適正な水管理を行うことにより、ため池の決壊を未然に防ぐ。		
	水環境・水循環			○	4
	大気環境				
	土壌・地盤環境	工事車両の増加により騒音・振動の増加が予想される。	低騒音・低振動の工事用機械を使用する。	3	
	騒音・振動			○	
	廃棄物・リサイクル	工事により発生する残土の抑制、再使用が必要である。	築堤土の土取場等に残土を戻すことにより残土処分量の低減を図るとともに、既存コンクリート施設は再資源化施設へ搬入する。	3	
	化学物質・粉じん等				
	電磁波・電波・日照				
その他					
地域個性・文化環境	景観	ため池周辺は、豊かな自然環境を有する里山が存在し、水田地帯と一体となった農村景観を形成しており、維持保全が必要である。	農地水環境保全向上対策を活用し、非農家も含めた地域住民組織による、ため池や周辺の里山の草刈り、ゴミ拾い等の清掃活動を定期的実施することにより、多様な動植物の生息域である里山を保全する。	3	
	里山の保全			○	4
	地域の文化遺産				
	伝統的行祭事				
	地域住民との協働			○	4
	その他				